

壁掛式手洗器  
HW-3・5

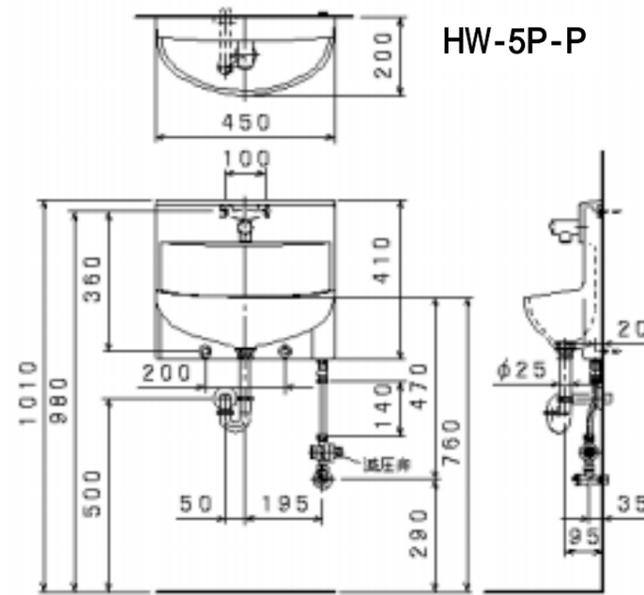
施工説明書

施工前に、この施工説明書をよくお読みのうえ正しく施工してください。

注意事項

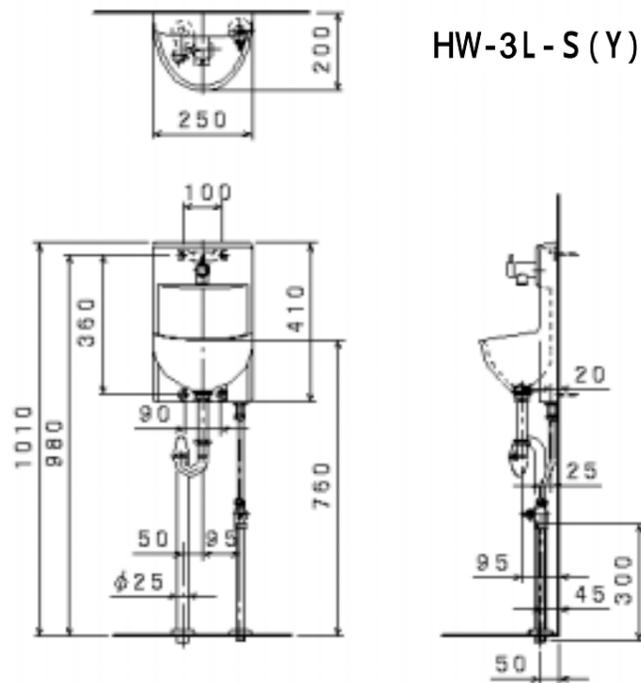
1. 浴室内の水のかかる場所や表面に水滴が生じるような湿気の多い場所では、センサー式自動水栓は設置しないでください。  
火災や感電の原因となり、また電磁バルブが故障したり乾電池が液漏れする恐れがあります。
2. 電気配線は、必ず専門の電気工事店で行ってください。
3. 簡易水洗又は非水洗の場合、排水配管を便槽に接続しないでください。  
便槽が一杯になり汲み取りが増えます。
4. 陶器は割れ物です。施工前に運送破損の確認及び施工後に破損がないかを点検してください。
5. 凍結や結露の恐れがあるときは、必要に応じて対策を行ってください。
6. 水道配管は、しっかり固定してください。  
水撃作用(ウォーターハンマー)の原因となります。
7. 施工後、漏水がないことを点検してください。

寸法図

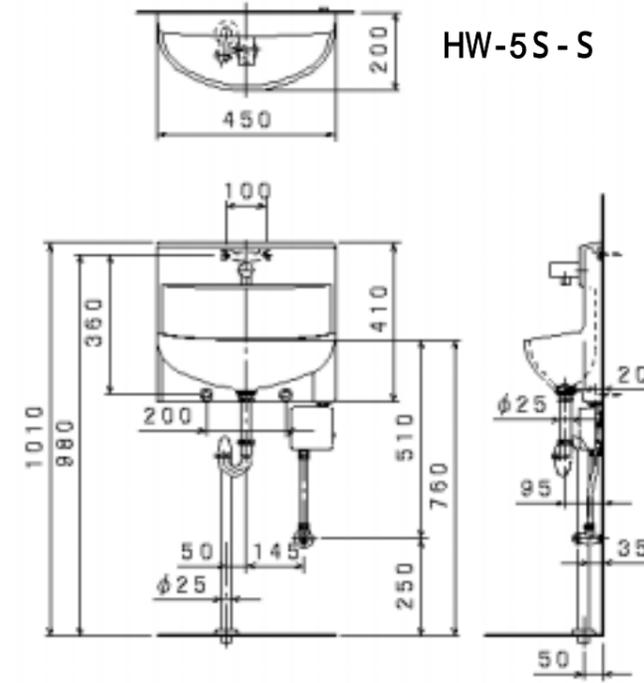


HW-5P-P

給水圧力 0.03 ~ 0.75MPa



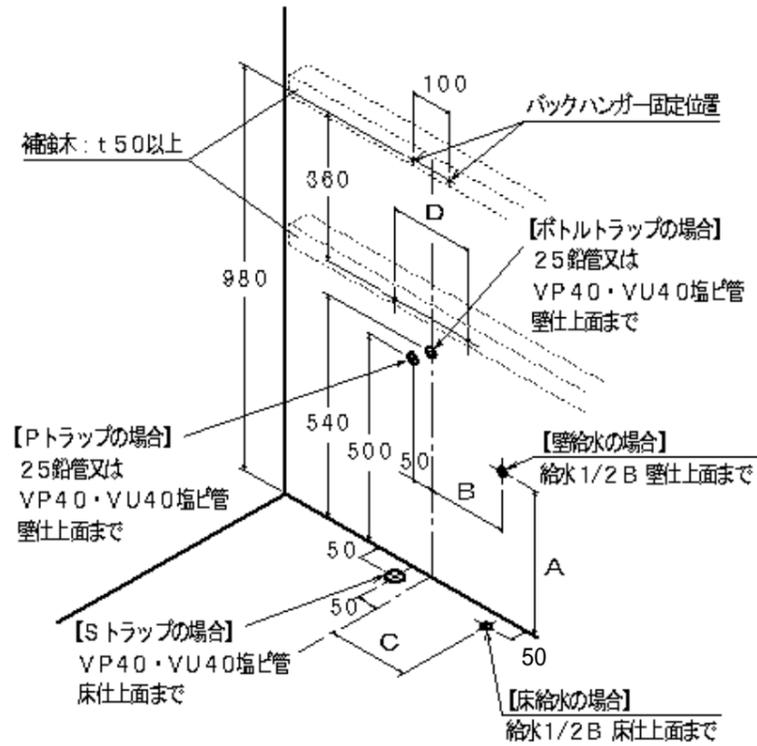
HW-3L-S(Y)



HW-5S-S

施工の手順

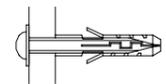
1 給排水管及び取付位置決め



	(mm)			
	A	B	C	D
HW-3L	350	95	95	90
HW-3P	330	95	95	90
HW-3SS	250	45	45	90
HW-5L	350	195	195	200
HW-5P	330	195	195	200
HW-5SS	250	145	145	200

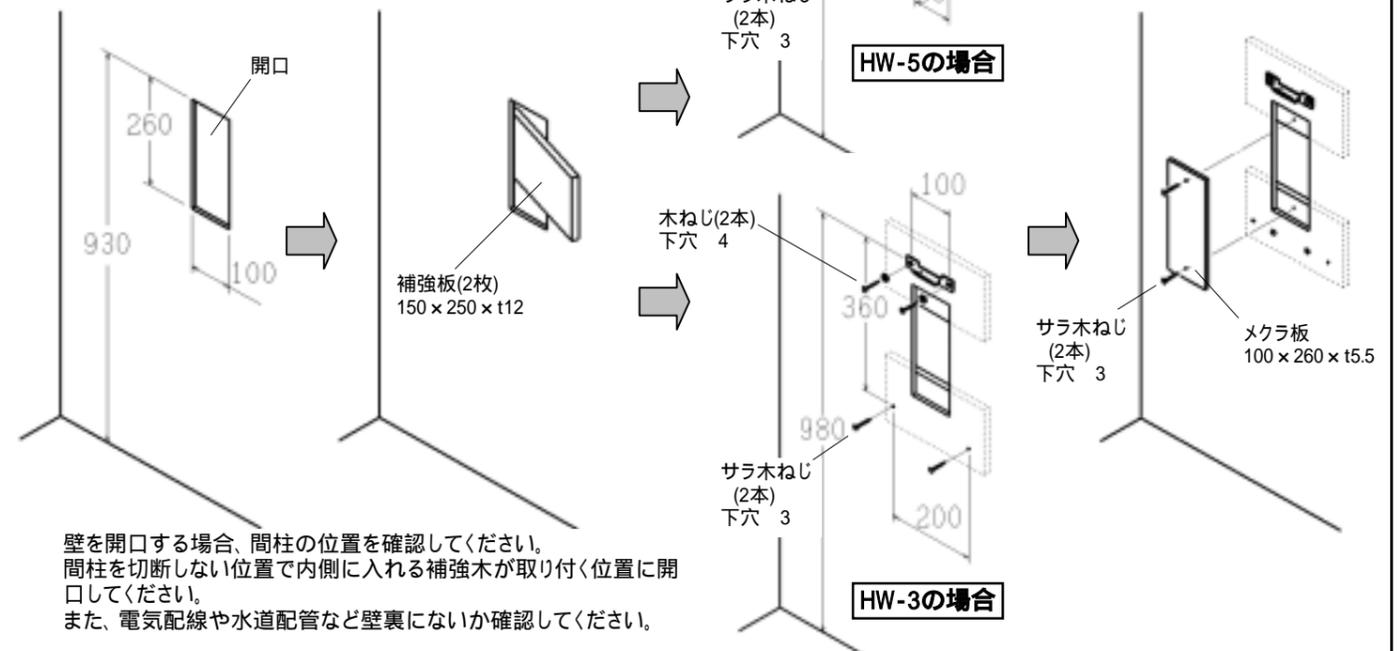
コンクリート壁の場合

同梱のカールプラグ8×40(4本)を使用してください。  
下穴8mm



改造の場合

石膏ボードなど下地壁に木ねじ固定できないときや壁に補強が必要なときは次の手順で行ってください。  
(補強板、メクラ板、サラ木ネジ:同梱)



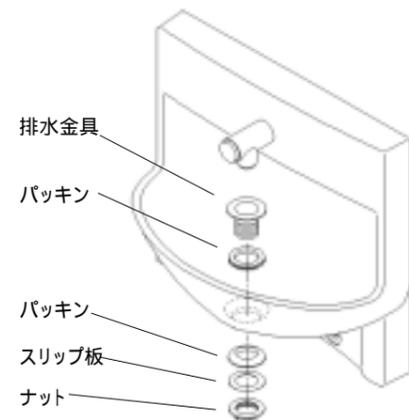
壁を開口する場合、間柱の位置を確認してください。  
間柱を切断しない位置で内側に入れる補強木が取り付け位置に開口してください。  
また、電気配線や水道配管など壁裏にないか確認してください。

## 2 給水管内の掃除

手洗器を取り付ける前に水道配管内のゴミや砂等を完全に洗い流してください。手洗器裏配管の防露・凍結対策は必要に応じて現場で行ってください。

## 3 排水金具の取り付け

手洗器に排水金具を取り付けてください。



## 4 手洗器の取り付け

木ねじの下穴 4を開け、バックハンガーを所定の位置に水平に木ねじで取り付けてください。

コンクリート壁の場合、カールプラグ 8×40(YCP840)を別途ご用意ください。下穴 8

手洗器が水平になるようにバックハンガーに引っ掛けてください。

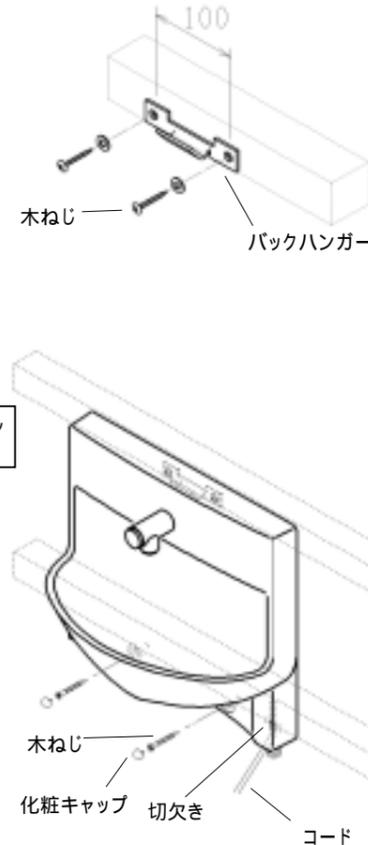
ここからは「6止水栓の取り付け」を仮配管し配管の接続を確認した後に行ってください。

下部の2ヶ所取付穴の位置をけがき、手洗器を一度外して、けがき位置に下穴 4を開けてください。

再び、手洗器を水平になるようにバックハンガーに引っ掛け、木ネジで固定し、化粧キャップを取り付けてください。

コンクリート壁の場合、カールプラグ 8×40(YCP840)を別途ご用意ください。下穴 8

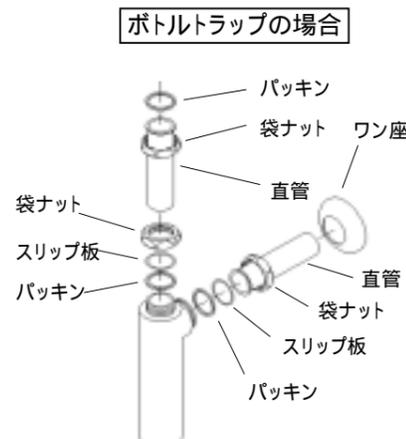
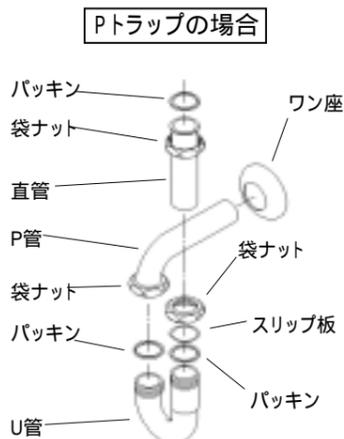
【センサー式の場合】  
背面の配線コードを手洗器下部右の切欠きから出してください。



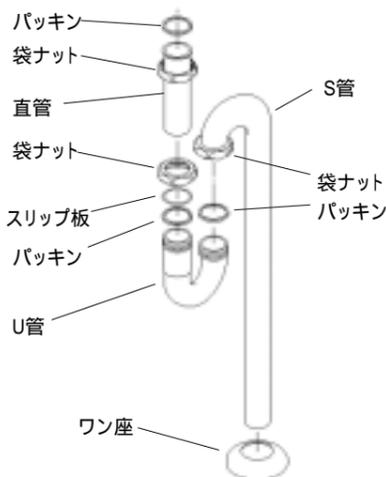
## 5 排水管の取り付け

直管を必要な長さにカットし、排水トラップを仮配管してから袋ナットを締め付けてください。

【壁排水の場合】  
25鉛管との接続はハンダ付けしてください。  
排水配管が塩ビ管の場合は市販の排水アダプターで接続してください。



【床排水(Sトラップ)の場合】  
排水配管が塩ビ管の場合は市販の排水アダプターで接続してください。



## 6 止水栓の取り付け

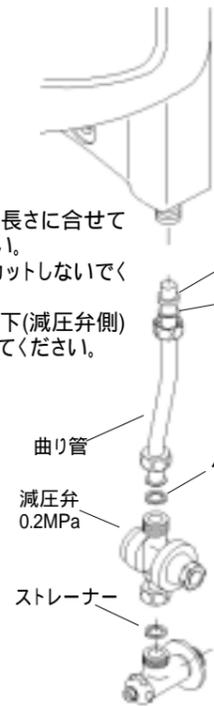
止水栓のねじ部にシールテープ等のシール材を巻いて給水管にねじ込んでください。

レバー式の場合



曲り管を必要な長さに合わせてカットしてください。ツバ付の方はカットしないでください。曲り管のツバ付を上(手洗器側)にし、必ずストレーナーを付けてください。

プッシュ式の場合

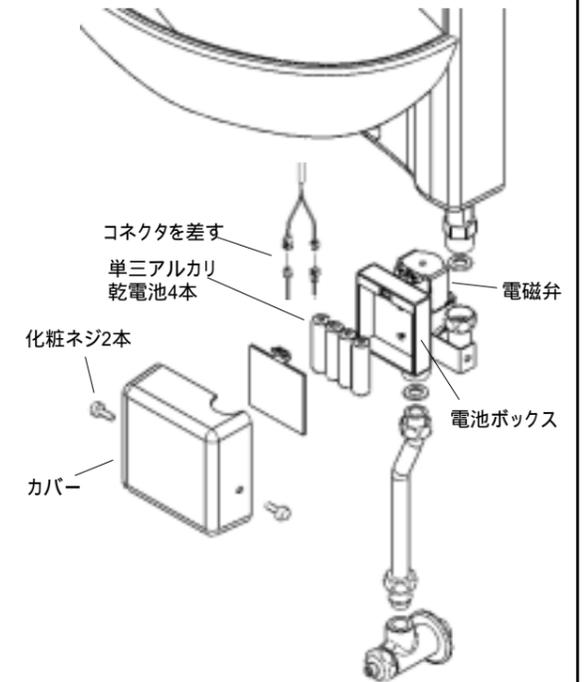


曲り管を必要な長さに合わせてカットしてください。ツバ付の方はカットしないでください。曲り管のツバを下(減圧弁側)にして取り付けてください。

【床給水(ストレート止水栓)の場合】  
曲り管のツバは下にしてください。

センサー式(乾電池式)の場合

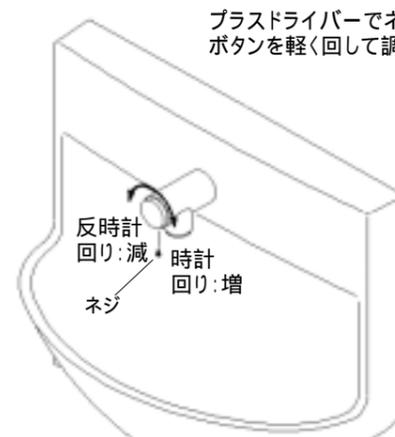
コネクタは白と白、黒と黒を接続してください。接続後、コネクタ部を電磁弁ケースの中に入れて配線取出口からコードを出してカバーをしてください。



## 7 調整と点検

取り付け完了後、止水栓をゆっくり開き水栓を操作して水を出してください。  
水量が多いときは、止水栓を絞ってください。  
止水栓、排水トラップなど各部漏水の有無やゴミ詰りを点検してください。  
ゴミ詰りの場合は、ストレーナーを点検してください。

プッシュ式の吐水時間調整



プラスドライバーでネジを外し、押しボタンを軽く回して調整してください。

(注意) 水が止まらないとき汚れた水が流れた場合、内部のゴミ詰りを起こし水が止まらないことがあります。そのときは、分解清掃してください。特にストレーナー、ピンと小穴をきれいにしてください。

**タイワ化成株式会社**

本社営業部 福岡市中央区白金1-13-1 TEL 092-521-1800